

STR JOY Press

公益財団法人 静岡県国際交流協会 Shizuoka Association for International Relations

誰もがセンセイ、誰もがセイト。

アースカレッジ 明日

明日 アースカレッジって？

地域の学校「アース(明日)カレッジ」。
 「誰もがセンセイ、誰もがセイト。」をコンセプトに、
 国籍や世代、専門を超えて集い、さらに
 その人たちがつながり、みんなで、
 地球のこと、みんなの未来のことを考えます。
 きっと気になる教室を見つかるはず。
 1時間だけでも、1日ずっといても大丈夫です。
 ボランティアとしての参加もお待ちしています。
 みんなで地域の学校を盛り上げてください。

JUNE.2017

English
information
is
included!!

2017

7月 15日 土, 16日 日

1時間目 10:30~11:30 2時間目 12:30~13:30
3時間目 14:00~15:00 4時間目 15:30~17:15

入場無料

※一部材料費がかかる
講座があります。

アースカレッジ

検索

※講座の内容は、webサイト・フェイスブックで随時更新中です。

16日(2回公演)

①10:00~10:20 ②13:40~14:00

ミルメ・エクストリーム テコンドーチーム 特別演舞公演

韓国内外で数々の公演を行い、数々の賞を受賞した
 “ミルメ・エクストリームテコンドーチーム”が、
 アースカレッジ2017にやってくる!

スペシャル授業 2

16日 4時間目 15:30~17:15

おじいさんと草原の小学校

字幕上映 PG12

“世界最年長の小学生”的奇蹟と感動の物語。



会場のご案内

アイセル21 (静岡市葵生涯学習センター)

電話番号 054-246-6191 住所 静岡市葵区東草深町3番18号

当日は、駐車場の確保が難しいため、公共交通機関でお越しください。

バス JR静岡駅北口 10番のりば

県立病院高松線、駿府浪漫バス「アイセル21」下車

徒歩 JR静岡駅より 約30分

静鉄新静岡駅より 約20分、静鉄日吉町駅より 約15分



お問い合わせ

公益財団法人 静岡県国際交流協会

URL <http://www.sir.or.jp>

電話 054-202-3411 / FAX 054-202-0932

住所 〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階



当日お手伝いしてくれるボランティアさんを募集中です！

詳しくはお問い合わせください。

アース(明日)カレッジ講座の一部紹介します。

歴史

神々が住むネパール まるごと旅行記!!

/ふじのくに留学生親善大使

踊りを踊ったり、盛りだくさんのネパールの体験に加えて、ネパール自慢の山々や文化（生き神クマリ）世界遺産（カトマンズ盆地）などを紹介します。一緒にネパールへ旅行に行った気分を味わいましょう。

ネパールのチャイを楽しみながら、ネパールの最新情報を見ましょ。



体育

インドネシアを満喫しよう!!

/ふじのくに留学生親善大使

インドネシアの留学生による文化紹介。民族衣装や踊りなど、一緒に楽しみましょう。

インドネシアの観光スポットや魅力も紹介します。



音楽

韓国 K pop 講座 / Patbing's (パッピングス)

語ろう！学ぼう！つながろう！?日常で出会うことができないK-popファンとお友達になれるかも!?韓国のお菓子を食べながら、大好きなK-popについてたくさんお話ししましょう。

健康

人は誰でも腸の達人 / ヤクルト

「おなか（腸）のしきみ」や生きた乳酸菌を顕微鏡で実際に観察する実演などを通じて「早寝、早起き、朝ごはん、朝うんち」が健康に結びつくコツなどを

国際

英国の国旗とアフタヌーンティー / 静岡英和学院大学講師

Union Jack や日本とイギリスのちょっとした違いなどを英語で説明いただきます。アフタヌンティイーとお菓子を飲みながら楽しめます。

家庭科

「Let's dress YUKATA～着付けを覚えて英語で紹介しよう～」

「海外へ行くと、自国の文化を紹介する機会が訪れますか、日本女性のゆかた姿はとても喜ばれます。ゆかたの着付けを覚えて、簡単な英語で日本の着物について説明が出来るようになります。

工作

魅力いっぱいの畳表でコースター作り / 深海畳店

「畳表」って何から作られているかご存知ですか？昔はイ草の畳表しかありませんでしたが、今は違います。畳にまつわるお話を聞きながら、お好きな畳表でコースターを作りましょう！

富士山を背景に、素敵な「空と海」の旅。
そして楽しさ充実シーサイドパーク!



フジドリームエアラインズ

0570-55-0489 *IP電話または海外・国際電話などの場合は、
054-903-3110をご利用ください。

[URL www.fujidream.co.jp](http://www.fujidream.co.jp)



エスパルスドリームプラザ

054-354-3360

[URL www.dream-plaza.co.jp](http://www.dream-plaza.co.jp)



駿河湾フェリー

054-353-2221

[URL www.dream-ferry.co.jp](http://www.dream-ferry.co.jp)



鈴与グループ

平成29年度多文化ソーシャルワーカー育成研修会

外国人住民を取り巻く環境は、厳しい経済状況の下で大きく影響を受け、それぞれの相談員や通訳者に寄せられる相談は、深刻なケースが増えています。また、専門機関から通訳者派遣の要請が増加していることから、相互の連携が求められています。当協会では、毎年、外国人住民相談員・通訳者やその支援業務に携わる市町・市町国際交流協会の関係者を対象とした専門研修会を開催しています。今回は、静岡県地域外交局多文化共生課及び社会福祉法人静岡県社会福祉協議会と連携し、下記基礎研修会を開催することになりました。外国人住民支援事業に関わる皆様、是非ご参加ください。

<研修内容>

外国人住民の社会保障・社会福祉・医療制度などについては、在留資格によって運用の違いがあり、制度の適用の可否が問題となる事例が多いのも事実です。また、同じ制度でも自治体によって取り扱いが違うなど、制度の理解度に差があることもあり、正確な知識が必要不可欠です。

外国人住民が社会保障・社会福祉・医療制度を利用する際、言葉の障壁等の理由から制度へのアクセスの困難性が生じ、利用できるはずの制度が利用できないことはあってはならないことです。

今回の研修会では、外国人の相談の中で問題になることが多い社会保障・社会福祉・医療制度をテーマとし、基礎知識や制度の活用について学び、ワークショップを通して、参加者が協議します。制度について理解を深め、情報共有を図ることで、具体的な課題解決に向けた取り組みが進むことを期待します。

【講師】 移住労働者と連帯する全国ネットワーク運営委員 大川昭博氏

1 日 時 基礎研修(中部) : 6月23日(金) 10:30~15:45

基礎研修(東部) : 7月12日(水) 10:30~15:45

2 場 所 基礎研修(中部) : 静岡県庁別館 7階第4会議室A・B (静岡市葵区追手町9-6)

基礎研修(東部) : 沼津市立図書館講座室 (沼津市三枚橋町9-1)

3 申込方法 氏名、電話番号、所属を(公財)静岡県国際交流協会までご連絡ください。

主催: 静岡県 企画・運営: 公益財団法人 静岡県国際交流協会

平成29年度外国人の子ども支援員養成講座(全4回) －学習につながる日本語指導を考える－

焼津会場

日 程／7月19日、8月2日、8月30日、9月6日
水曜日
時 間／13:30~16:00
会 場／焼津市勤労会館「サンライフ焼津」
(焼津市中港3丁目3-12)

沼津会場

日 程／10月4日、10月18日、11月8日、11月22日
水曜日
時 間／13:30~16:00
会 場／県東部総合庁舎 別棟2階会議室 (沼津市高島本町1-3)
※10月18日のみ 沼津市立図書館 (沼津市三枚橋町9-1)

外国人住民の定住化・永住化に伴い、日本の学校に通う外国につながる子どもが増加しています。こうした子どもたちの中には、日常生活での日本語の会話には問題がないのに、学校の授業内容の理解や読み書きには依然課題を抱え、高校進学、更には就学の継続も難しくなるケースが見られます。

そこで県は、外国につながる子どもたちが学習に参加できるようになるための指導方法等について学ぶ講座を開催します。当講座は、全4回の連続した講座です。是非、ご参加ください。

講座内容(予定)	
第1回	・事例紹介 ・学習を支える日本語の基礎力を育てるには ・教科と日本語の統合プログラムとは ・コースデザインの方法
第2回	・教科理解のためのリライト教材のつくり方(理科・社会) ・リライト教材を使った教科学習支援
第3回	・教科の補習と日本語指導 ・算数・数学の学習語彙の教え方
第4回	・話し言葉と書き言葉 ・作文指導の方法

【講 師】 加藤庸子氏
(NPO浜松日本語日本文化研究会代表)

【対 象】 平成28年度「外国人子ども支援員養成講座」修了生、日本語サポーター登録者、現在年少者支援活動に関わっている方

【定 員】 各会場 30名

【受 講 料】 無 料

【申込方法】 所定の申込用紙をファックスまたはメールで(公財)静岡県国際交流協会へ提出してください。
申込者多数の場合は、現在活動中の方及び地域性のバランスを考慮し、決定させていただきます。申込用紙はホームページhttp://www.sir.or.jpからもダウンロード可能。

【締 切】 焼津会場 6月30日(金)
沼津会場 9月8日(金)

【注 意】 全4回の講座は同じ会場で受講してください。

(公財)静岡県国際交流協会

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1水の森ビル2階
電話054-202-3411 FAX.054-202-0932 Email.info@sir.or.jp
ホームページ http://www.sir.or.jp

申し込み・
問い合わせ

Earth College 2017 -Everyone can be a teacher and everyone can be a student-

With the theme of "everyone can be a teacher and everyone can be a student", the Earth College is open to anyone. Let's communicate with one another and enjoy multiculturalism.

- When: Saturday, July 15 10:30-15:00
- Sunday, July 16 10:00-17:00
- Where: Aisel 21 (3-18 Higashi-kusabuka, Aoi-ku, Shizuoka)
- Application: Please come to the place directly
- Contact: Shizuoka Association for International Relations
- Phone: 054-202-3411

School Guidance Counseling for International Parents

This is guidance counseling for entrance examinations and high school life. There will be a presentation by high school students and their parents. Interpreters will be available for Portuguese, Spanish, English, Chinese, and Filipino.

- When: Sunday, June 18, 13:30-15:00
- Where: Fuji Koryu Plaza (20-1 Fuji-cho, Fuji)
- Fee: Free
- Applications: Please contact FILS
- Contact: FILS
- Phone: 0545-64-6400
- E-mail: fils@div.city.fuji.shizuoka.jp

Applications wanted for the 2017 NICE Japanese Speech Contest

The 2017 NICE Japanese Speech Contest is now accepting applications. Participants are free to choose their speech subject, but the script must be original and have never been used in any other activity or competition. Applicants must be non-native Japanese and at least 15 years old and reside in, work in, or attend school in the eastern part of Shizuoka Prefecture.

- Applications: Please submit the application form to NICE by August 25
- Contest: Saturday, October 17, 13:30-16:00
- Fee: Free
- Contact: NICE
- Phone: 055-934-4717

Consultations for Foreign Residents (Hamamatsu)

Legal consultation is available in English, Tagalog, Portuguese, and Spanish.

- When: Thursday, June 29 13:00-16:00 (sign-in between 9:00 and 12:00)
- Where: HICE (2-1 Hayama-cho, Naka-ku, Hamamatsu)
- Fee: Free
- Contact: HICE
- Phone: 053-458-2170

イベント・催し

EVENTS & ENTERTAINMENT

EGG異文化理解講座 ミャンマー

ミャンマーの歴史、日本との関係、ミャンマーと日本との文化や習慣等の比較、そして「アジアの最後のフロンティア」と呼ばれ、世界各国の人々が押し寄せているミャンマーの活気あふれる現況もお話しします。

- 開催日／6月10日 土曜日
- 時間／10時00分～11時50分
- 会場／静岡市番町市民活動センター 2階 大会議室
- 講師／村上ティンザー
- 参加費／700円（学生は500円、障害のある方、中学生以下は無料）
- 申込方法／電話かファックスでお申し込みください。当日参加も可
- 連絡先／EGG異文化理解教室
- 電話番号／080-2611-8546
- ファックス番号／054-296-0595
- メールアドレス／ibunka_egg@yahoo.co.jp
- ホームページ／eggibunka.blogspot.jp

静岡県ユネスコ協会連絡協議会

各ユネスコ協会の活動状況とE・S・D教育（持続可能な開発のための教育）の在り方を協議します。

- 開催日／6月16日 金曜日
- 時間／12時00分～16時00分
- 会場／静岡県女性会館 あざれあ（静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）
- 対象／どなたでも
- 参加費／無料
- 定員／30人
- 申込方法／当日会場にお越しください
- 連絡先／静岡ユネスコ協会 事務局
- 電話番号／054-207-9527

外国人児童生徒・保護者のための高校進学ガイダンス

外国人児童生徒・保護者のための高校進学についての説明会です。先輩高校生・先輩保護者のお話を聞けます。翻訳資料もありますので当日来られない方はFILSにお問い合わせください。当日はポルトガル語、スペイン語、中国語、タガログ語、英語の通訳ができます。

- 開催日／6月18日 日曜日
- 時間／13時30分～15時00分
- 会場／交流プラザ 2階 会議室1（富士市富士町20-1）
- 講師／富士市学校教育課 藤澤 泉 指導主事
- 参加費／無料
- 対象／富士市在住または在勤の方
- 申込方法／富士市国際交流ラウンジFILSへ連絡
- 連絡先／富士市国際交流ラウンジFILS
- 住所／富士市富士町20-1（富士市交流プラザ内）
- 電話番号／0545-64-6400
- ファックス番号／0545-64-6404
- メールアドレス／fils@div.city.fuji.shizuoka.jp

ラグビー日本代表テストマッチ エコパスタジアムにて開催

6月17日土曜日、ラグビーの「リボビタンDチャレンジカップ2017（日本代表対アイルランド代表）」がエコパスタジアムにて開催されます。世界ランキング4位で2019年ワールドカップ

出場国であるアイルランド代表とのテストマッチはまたとない機会です。是非ご覧ください。大会詳細、チケット情報はホームページをご確認ください。

- 開催日／6月17日 土曜日
- 時間／14時00分 キックオフ
- 会場／エコパスタジアム（袋井市愛野2300-1）
- 参加費／チケットはホームページをご確認ください
- ホームページ／www.rugby-japan.jp
- 連絡先／公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会 事務局
- 電話番号／03-3401-3290（この番号は問合せ専用です。チケット販売は行っておりません）

「ベトナム」へようこそ

ベトナムってどこにあるの。どんな国なのかな。ベトナムの生活、教育、料理などを留学生を通じて知るイベントです。

- 開催日／6月18日 日曜日
- 時間／13時00分～17時00分
- 会場／焼津公民館「アトレ」 3階集会場（焼津市本町5-6-1 アトレ焼津3階）
- 参加費／500円（ベトナム料理付き）
- 定員／80人
- 申込方法／直接会場へお越しください。
- 連絡先／国際生活文化交流「ワールドプラザ」 担当：長房
- 電話番号／054-628-5095

2017 NICEにほんごスピーチコンテスト

日頃感じていることなどを外国人の方が日本語でスピーチ（5分）するコンテストです。出場者を募集します。テーマは自由（ただし自作で未発表のものに限る）です。原稿の提出は不要です。

- 開催日／10月7日 土曜日
- 時間／14時00分～16時30分
- 会場／沼津市立図書館 4階視聴覚ホール（沼津市三枚橋9-1）
- 参加費／無料
- 対象／県東部に住むか通勤・通学する15歳以上（中学生を除く）の人口で、日本語が母語でない人
- 定員／15人
- 申込方法／所定の申し込み用紙を郵送またはファックスにて事務局へ提出。（平成29年8月25日金曜日必着）
- その他／申し込み多数の場合は抽選。1～3位を表彰し、出場者全員に参加賞を進呈します。
- 連絡先／沼津国際交流協会(NICE)事務局
- 電話番号／055-934-4717
- ファックス番号／055-931-2606
- メールアドレス／info@nice-numazu.org

講座・講演会

LECTURE

日本語ボランティア養成講座

地域の日本語教室には様々な国から来た外国人が参加しています。教室では、お互いにどのようにしたら相手とコミュニケーションがとれるかを学びます。地域の外国人と仲良くなりたい方、日本語教室でボランティアとして一緒に活動しませんか。

- 開催日／7月23日～2月18日 日曜日（全7回）
- 時間／13時30分～16時30分
- 会場／磐田市豊田支所 2階大会議室

●対象／外国人と話すことに興味があり、講座終了後、継続的に日本語教室で活動できる方

●参加費／3500円

●定員／20人

●申込方法／電話またはメールで、「氏名、住所、連絡先、日本語ボランティアの経験の有無」をお知らせください。

●締め切り／7月14日

●連絡先／一般社団法人磐田国際交流協会

●電話番号／0538-37-4988

●メールアドレス／ice@iwataice.jp

浜松に暮らす外国人の在留資格について

外国人の在留資格について学びます。講師は日本人ですがわかりやすく話します。

●開催日／6月25日 日曜日

●時間／10時00分～12時00分

●会場／浜松市南部協働センター（浜松市中区海老塚2-25-17）

●対象／日本語で日常会話が出来る人

●参加費／無料

●申込方法／電話かメールでお申し込みください

●連絡先／公益財団法人 浜松国際交流協会（NPO法人フィリピノナガイサ共催）

●電話番号／053-458-2170

●メールアドレス／filipinonagkaisa@yahoo.co.jp

KoKo講演会：世界を知る！「パングラデシュの今～テロを超えて～」

国際理解を深めるための講演会です。内閣府規制改革推進室の安藤裕二氏（前ジェトロ浜松）からバングラデシュと日本のつながりについての話を聞きます。

●開催日／7月2日 日曜日

●時間／18時00分～20時00分

●会場／浜名湖れんが館（湖西市鷺津479-31）

●講師／内閣府規制改革推進室 安藤裕二氏（前ジェトロ浜松）

●参加費／無料

●対象／どなたでも

●定員／100人

●申込方法／当日直接会場へお越しください

●連絡先／湖西国際交流協会

●電話番号／053-575-2008

●メールアドレス／asocia@kosai.org

海外・留学情報 FOREIGN COUNTRIES INFORMATION

ニュージーランド高校留学相談会＆留学・ワーキング相談会

治安が良く、質の高い教育を受けられるニュージーランドは、留学やワーキングに最適なロケーションです。当日は現地日本人スタッフが来店し、最新の留学・ワーキング情報や生活情報をお話しします。この機会には是非ご参加ください。

●開催日／6月24日 土曜日

●時間／高校留学相談会：11時00分～12時

30分

留学・ワーキング相談会：14時15分～15時45分

●会場／アズ留学センター内（浜松市中区板屋町101-22 小川ビル3階）

●参加費／無料

●対象／留学に興味のある方

●申込方法／前日までにメールかお電話でご予約ください。

●連絡先／アズ留学センター

●電話番号／0800-888-6188（フリーダイヤル）

●メールアドレス／info@az-ryugaku.com

第14回ブルネイ学生交流派遣団員募集

ブルネイの一般家庭にホームステイをし、日本語学科の学生と交流します。マレーシアとシンガポール研修と県シンガポール事務所訪問なども行います。

●開催日／平成29年8月2日水曜日～8月8日火曜日

●場所／シンガポール、マレーシア、ブルネイ

●参加費／18万8千円

●対象／中高生・大学生青年

●定員／20人

●連絡先／静岡県青年海外研修協会海外派遣事務局

●電話番号／054-629-1350（午後3時～午後8時まで）

第23回タイ学生交流派遣団員募集

タイの日本語学科の学生と交流します。戦場に架ける橋で有名な泰緬鉄道や台北市内研修と県台湾事務所訪問などを行います。

●開催日／平成29年8月22日火曜日～8月27日 日曜日

●場所／台北、バンコク、カンチャナブリ、ナコンパトム

●参加費／12万8千円

●対象／中高生・大学生青年

●定員／20人

●連絡先／静岡県青年海外研修協会海外派遣事務局

●電話番号／054-629-1350（午後3時～午後8時まで）

相談会

CONSULTATION

外国人のための無料法律相談会（浜松）

法律に関する相談など、何でも。

英語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語に対応します。

●開催日／6月29日 木曜日

●時間／13時00分～16時00分（受け付けは、9時00分～12時00分）

●会場／浜松市多文化共生センター（浜松市中区早馬町2-1）

●対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人

●参加費／無料

●定員／受付順に相談します。希望者多数の場合は相談できない場合もあります。

●申込方法／電話または来所にてお申し込みください（直接会場へもどうぞ）

●連絡先／公益財団法人 浜松国際交流協会

●電話番号／053-458-2170

●ホームページ／<http://www.hi-hice.jp/>

（公財）静岡県国際交流協会 事業報告

静岡県海外技術研修員

平成29年1月、静岡県海外技術研修員としてアルゼンチンから ケビン クシカウ ヤマウラさんが来静し、焼津市にある静岡県水産技術研究所で魚の処理、保存方法、加工などについて約三週間の研修を受けました。ケビンさんの感想をご紹介します。

私の夢は日本から移民としてアルゼンチンに渡った祖父の水産加工工場を再興することです。人生で初めての海外渡航でしたが、以前から自分のルートである日本、静岡県と水産加工について学びたいと思っていたのでとても楽しみにしていました。研修は焼津市にある静岡県水産技術研究所で加工品について学びました。特に実習では、かまぼこ、サバ節、魚せんべい、魚肉ソーセージ、みりん干しの作り方を学びました。これらはアルゼンチン人の好みに合わせて味を少し工夫すれば現地でも受け入れられるのではないかと思います。

滞在中は静岡県の自然に感動し（特に富士山）、全ての場所が清潔できれいに保たれていることに感激しました。そして、どこへ出かけても人々のやさしさとおもてなしの心に触れることができました。祖父母のおかげで生活習慣のカルチャーショックはありませんでしたが、日本人の年配者に対して敬意を払う姿勢と時間を必ず守る規律正しさには本当に感服しました。

さらに、東京に在住する祖父の家族と、磐田市では祖母の家族と会うことも叶いました。自分のルート、将来のことを考える機会にもなり、自分が日系人でよかったと改めて思いました。

三週間という短い期間でしたが、多くの方にお世話になり、日本の生活文化に触れ、水産加工について学ぶことができました。今は一日も早く、自分の水産加工工場を作り、皆様へ恩返ししたいという気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



訪日外国人観光客4,000万人時代

今回は、「静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合」が、激増する外国人観光客の現状と県内ホテル・旅館の対応を調査しまとめた「笑顔でもてなす外国人宿泊客向け宿づくり」の内容を報告します。

訪日外国人観光客が増加しています。2012－2016年の5年間で外国人観光客数は3倍になり、2,400万人を超みました。

2,400万人に達した外国人観光客の7割をアジア諸国からの観光客が占め、その増加の勢いが外国人観光客総数を押し上げたのですが、その他の国からの外国人観光客数が押し並べて増加していますから、「訪日観光の魅力が高まり世界に広がっている」と言って良いのではと思います。

静岡県も2012－2015年までの4年間に、外国人延べ宿泊者数が3倍、176万人になりました。あまりの急激な増加に、県内の旅館・ホテルは受け入れに苦労しながらも、ラグビーワールドカップ、東京オリンピックを経て、2020年には4,000万人に増加すると期待される外国人観光客への対応を積極的に進めています。

外国人観光客の激増の主役は、中国（499万人2015年）、韓国（400万人）、台湾（367万人）、香港（152万人）などアジアの国々ですが、中でも中国からの観光客は2015年倍増するとともに、“爆買い”と呼ばれた旺盛な購買力を見せて関係者を驚かせました。

ただ、初めての海外旅行で国際観光マナーを良く知らない、地方都市からの団体旅行が中心、観光よりも爆買いが旅行の目的など固有の事情から、受け入れ側の混乱やトラブルの主役にもなったようです。

一方、ホテル・旅館からは、各国からの個人やグループ、家族連れの観光客が増えたとの報告があります。彼らはインターネットを介し日本の観光情報を良く調べていて、ただ単に名所旧跡を訪ねショッピングに走るのではなく、旅館や日本料理、お祭りやアニメ、清潔で安全な町並みなど、deepな日本を楽しみたいと日本に来るそうです。

このような観光客の増加に対応するために、和室の使い方・お風呂の入り方・和食の楽しみ方を母国語で説明するスタッフや多言語資料を用意し、市内散策を助けるマップやWi-Fiの整備などが必要だと関係者は提案しています。

県内ホテル・旅館は、この5年間、激増する外国人観光客への対応に追われましたが、今後は観光客数の更なる増加とともに、日本旅行に求める期待の変化にも対応する必要があります。

日本旅行の魅力の広がりに伴い外国人観光客への応接はますます多様化すること、より細やかな日本のおもてなしを期待する個人やグループのリピーターが増加していること、見ること・買うことから体験型旅行が主流となってきていることなどの大きな変化は、地方都市がこれからの外国人観光客を迎える主役となる可能性を広げるものと期待できます。このために、ホテルや旅館の努力だけでなく、市町や市民と一緒にした対応が必要だと思います。

美しい自然、安全に自由に散策できる街、美味しい食事を求めて、世界から観光客が日本を訪れます。すべてを備えた静岡へ、市町や市民、ホテルや旅館など関係者が一体となって、“笑顔でお迎えしたい”と思います。

記 平成28年度ホテル旅館多文化対応推進事業WG委員 杉山滋敏

* 「笑顔でもてなす外国人宿泊客向け宿づくり」に関する問い合わせ先

静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合

電話 054-254-6388 静岡市葵区紺屋町11-1 浮月ビル5F



こんにちは! JICA 静岡県デスクの伊藤雅です。4月に行われた募集説明会にはたくさんの方にお越しいただきありがとうございました! JICA ボランティアの様子をいろいろな形で、日々お伝えできたらと思う今日この頃です。

さて、今回は青年海外協力隊としてホンジュラスに派遣されている佐藤哲郎さんのストーリーをお伺いします。



感染症・エイズ対策

さとう てつろう
佐藤 哲郎さん
(沼津市出身)

ウイルスに興味があり、大学時代には医療ボランティアやバックパッカーとして東南アジアの難民キャンプやエイズ孤児院等を訪問。その経験から感染症対策には医療面のみならず包括的な対策が必要であると実感し応募。



みやび: ホンジュラスについて教えて頂けますか?

佐藤さん: ホンジュラスは中米地域にあり、日本の3分の1ほどの面積に約800万人が住んでいます。太平洋とカリブ海に面しており、首都を含む国土の大半は高原気候なのでクーラー要らずの常春ですが、私の任地チヨルテカ県を含む南部地域は太平洋に面しており、最高気温が30度を下回ることはない常夏です。私の住んでいるチヨルテカ県チヨルテカ市はホンジュラスで4番目に大きい都市で、私の出身地である沼津市と同じくらいの約20万人が住んでいます。ホンジュラスについてネットで調べると、真っ先に出てくるのが治安が世界最悪ということです。確かに2011年に国連が発表した10万人当たりの殺人発生率が82.1人(日本の約200倍)と世界最悪を記録しましたし、勤務先のクリニックに隣接している県立総合病院での窃盗や銃撃事件も昨年目の当たりにしたので、治安の悪さを感じることは多いです。

みやび: 現地の生活や人々はどんな様子ですか?

佐藤さん: 殺人発生率のデータは首都や、南北からアメリカへ繋がる麻薬街道が通過している北部の都市部が極端に引き上げているので、協力隊が派遣されるような地域は比較的のどかです。人々の性格もまさにラテンといった感じで大抵のことは笑って吹っ飛ばし、ジャングルフードと踊りをこよなく愛する陽気な人が多いです。その為仕事面では、集合時間に2



時間遅れることもざらだったり、予定をすっぽかされたりと、一般的な日本人の感覚からしたら驚くようなこともあります。

みやび: 印象的なことはありますか?

佐藤さん: 挨拶と人、親類との距離感ですかね。女人とは人にもりますが基本ハグ、親密であれば頬にキス(音のみのことが多い)をしますし、男人とでも大抵握手はします。私が珍しい外国人だからかもしれません、大抵があれば知らない人でも挨拶はしてくれるので、挨拶をしなければ相当愛想が悪く映ってしまいます。また日本の田舎はまだ状況が変わるかもしれませんが核家族化が進む日本とは異なり、大抵のホンジュラス人は貧困も一因ではあると思いますが今でも親戚一同が同居や近所に住んでいます。そして一晩中(無職の人は一日中)たとえ気温が40度を超えている中でも本当に楽しそうにおしゃべりをしています。そのおかげかホンジュラスでは自殺なんて言葉を聞いたこともありません。こんな環境にいると幸せって何を基準にしているのか分からなくなってしまいます。

みやび: 佐藤さんは感染症・エイズ対策という職種で派遣されていますが、具体的にどのような活動をしているんですか?

佐藤さん: 私は保健省チヨルテカ県保健事務所管轄の思春期外来クリニックに勤務しています。主な活動は県内16市の小学校から大学、保健所勤務の医療従事者までを対象に、性感染症の予防や家族計画といった性教育出張授業を行い、宗教の都合上中絶ができないので望まない妊娠や出産リスクの高い若年妊娠を防ぐ為の予防啓発を行っています。

みやび: 活動する中で感動した出来事はありますか?

佐藤さん: 私のクリニックには毎朝30人ほどの10~19歳の患者さんが来るので、手洗いから栄養まで健康に関するたくさんの項目の

うち1つを選んで、毎朝15分程講義を行っています。その時に先輩隊員たちが作ってくださった教科書を使っているのですが、毎回何人かは講義が終わった後も熱心に教科書を読んでくれるので!そして私の村の人は困ってるからこの教科書が欲しいと言ってくれる人や、学校の授業で友達にも伝えたいからと言つてくれる高校生もいます。このような姿を見ていると派遣前に研修でお世話になった専門家がおっしゃっていた「発展途上国の人々は無知なわけではなく、私たちと違って教育を受ける機会に恵まれなかっただけ」という言葉がもつともであったことを実感します。

みやび: 今後、ホンジュラスでどんなことをしていきたいですか。

佐藤さん: 実は今、6月半ばに僕の任地チヨルテカで他のホンジュラス隊員総勢約40名にも協力してもらい健康フェリアと日本文化紹介を行うための準備をしている真っ最中です。健康フェリアはもともと市役所が主催していたスンバ(踊りの1種)教室とコラボし、生活習慣病予防に関する身体測定、栄養、運動指導を考えています。感染症・エイズ対策で派遣されたのに、非感染症である生活習慣病の



対策をすることになるとは想像もしていませんでしたが、心疾患が死因の43%を占め断トツ1位であることを考えると見過ごすわけにはいきませんでした。私の当初の要請内容が蚊が媒介する感染症対策(デング熱、ジカ熱等)であったのに実際は性教育を実施していたりと、国際協力の現場ではこういった急な変更も楽しめるくらいの柔軟性が大切だと実感しました。

みやび: ありがとうございました。現地の様子を踏まえて、柔軟に対応していく佐藤さんの熱意が、現地の人たちの未来につながることを祈っています!

(伊藤雅)

《その他お問い合わせ先》

静岡県JICAデスク 伊藤雅

E-mail/jicadpd-desk-shizuokaken@jica.go.jp

世界をつなぐオレンジネット

今では、静岡にゆかりのある皆さん、世界の国々で活躍しています。「世界をつなぐオレンジネット」のコーナーを開設し、インターネットにより海外の県人会やグループから送られてきた、生活や活躍の様子を伝えるコメントや写真を紹介します。そして、「世界をつなぐオレンジネット」がきっかけとなり、世界の皆さんと双方向の新しい情報交換や交流が始まることを期待しています。

今回はペルー県人会からのお便りです。



みなさん、こんにちは、深澤 宗昭（ふかさわ むねあき）です。
ペルーで行なわれている色々なイベントについて情報発信します。



日系人の運動会が開催されました。
静岡県人会として、元気に行進し、会員の皆さんと楽しく参加しました。



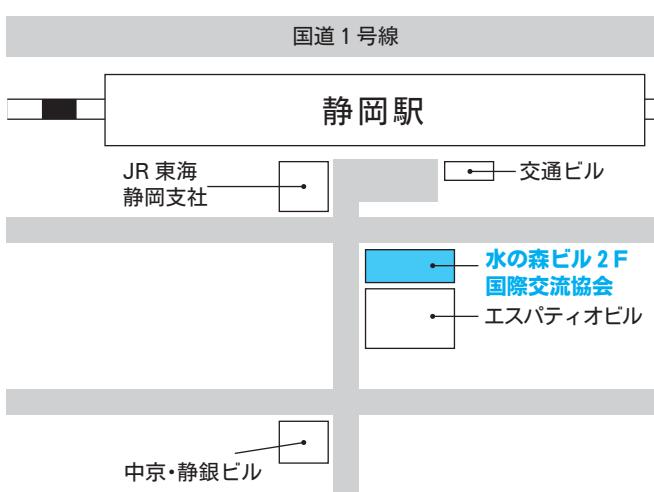
国際交流・イベント情報の募集

SIR JOY Pressの情報欄に掲載する情報を募集しています。掲載希望の方は、必要事項をご記入のうえ、事務局までお送り下さい。締め切りは、掲載を希望する前月の10日までが目安です。

寄付をお願いします。

当協会では、国際交流活動に関わる方々（NPOなど）を支援するため、県民の皆様より寄付を募っています。さらに充実した活動を実現させていくために、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

●一口：1,000円（何口でも結構です）



地球人ダ。 クレカ。

SIR JOY Press 第229号 2017年6月1日発行

発行／公益財団法人 静岡県国際交流協会
〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F
TEL 054-202-3411 FAX 054-202-0932
<http://www.sir.or.jp/> E-mail info@sir.or.jp 印刷／池田屋印刷株式会社
この情報誌は再生紙を使用しております。

